

各 位

会 社 名 株式会社 CARTA HOLDINGS  
 代表者名 代表取締役会長 宇佐美 進典  
 (コード番号：3688 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 CFO 永岡 英則  
 (TEL. 03-4577-1453)  
 (URL. <https://cartaholdings.co.jp/>)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月10日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月12日に公表しました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	EBITDA (注1)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,000	百万円 2,500	百万円 2,500	百万円 1,600	百万円 3,700	円 銭 62.88
今回修正予想(B)	22,000	3,250	3,000	1,650	4,000	65.31
増減額(B-A)	△1,000	750	500	50	300	2.43
増減率(%)	△4.3	30.0	20.0	3.1	8.1	3.9
(参考)前期連結実績 (2019年12月期)	26,158	3,839	3,812	2,139	4,878	94.29

(注1) 当社は、経営上の重要な指標として EBITDA(利払い前・税引き前・償却前利益)を用いております。

EBITDA は、税金等調整前当期純利益に支払利息、減価償却費、償却費及びのれん償却費を加えた金額です。

(注2) 2019年12月期は決算期変更により15ヶ月間の変則決算となっております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、アドプラットフォーム事業において海外の広告主からの出稿需要を取り込むなど好調に推移したものの、パートナーセールス事業において新型コロナウイルス感染拡大の影響による広告キャンペーンの中止・縮小が生じたことや、コンシューマー事業において一部の新規事業が計画していたほどには立ち上がらなかったことにより、前回発表予想を下回る見込みとなっております。

一方で、人材採用やプロモーション活動に関する費用が当初計画していたほどには発生しなかったことに加え、上記の新型コロナウイルス感染拡大の影響が中長期的に継続することを見据えた積極的なコストコントロールの実施により、販売管理費は前回発表予想における想定を下回る見込みとなっております。

その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益及びEBITDAは前回発表予想を上回る見込みとなっております。

なお、配当金につきましては、1株当たり中間配当8円及び期末配当8円の合計16円を予想しており、2020年2月12日に公表した内容からの変更はございません。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上